

Taka Gikai

多可町議会だより
2018年(平成30年)2月1日 第49号



12月定例会

- ・子宮頸がんワクチン副作用被害者に救済の道 ▶2
- ・第4期多可町議会 新議員でスタート ▶8
- ・ここが聞きたい!! 10人が一般質問 ▶11

写真：今も生き続ける伝統
楮の川さらし



算数・数学講座

「おもしろ算数・数学講座」が、1月6日八千代プラザで開かれました。
22回目のことは、100人に迫るたくさんの方の参加で賑わいました。



八千代中学校3年生の皆さん
高校入試がこんな問題だったら大変だあ!!



初めはできると
思ったのに
アレ? 解けないぞ!



皆さん複雑に考えて
問題を難しく
しちゃってますね!



エヘッ
それほど
でも~!!

スラスラ解くから
ビックリしたわ

親子で参加しました。
子どもさんより、お
父さんの方が苦戦気
味のようですね。



学校の勉強より大変かも~



とても楽しそうな多可高2年生
仲良し3人組

これが算数?!

まるでクイズのような問題の数々で、お正月明けの頭を振ってもひねっても答えが出ません。大人より、子どもたちの方が問題を楽しんでいるようでした。
素直に取り組み、どんなステキな答えを生み出します。答えは一つじゃないんですね。
キラキラした子どもたちのまなざし、私も見習いたいです。
(酒井)

編集後記

ことしの節分の日、2月3日(土)です。「毎年2月3日が節分の日」と思っている人が多いのですが、それは間違いです。実は2月2日になったり2月4日になったりします。
節分とは「季節の分かれ目」という意味があり、季節が変わる前日のことを指しています。
これは昔、冬から春になるのを1年の始まりと考えており、今という大晦日のように、明日から新しい年が始まる特別な日と捉えられていたからです。
広報編集特別委員も議会だより49号の発行に合わせ、新たな気持ちで、住民の皆さんに分かりやすい、読みやすい広報誌を作っていきます。
(日原)

発行 / 多可町議会 編集 / 議会広報編集特別委員会
兵庫県多可郡多可町中区中村町123 TEL/0795-32-4775 FAX/0795-32-4969
多可町議会ホームページ / <http://www.town.taka.lg.jp/gikai/>

苦しみに

子宮頸がんワクチン

光明差す!!

副作用被害者に救済の道



豊作に向けて土作り

条例

農業委員会の活躍に期待

農業委員会の報酬を改正
担い手への農地の集積、集約化、遊休農地の解消、新規参入の促進等の推進に関し、農業委員や農地利用最適化推進委員の活動実績に応じて国から報酬の財源が交付されます。

問 農業委員の報酬はどうなるのですか。
答 報酬は増えますが、国庫補助を利用するので町の支出は減ります。
問 今後の農業委員会の取り組みは。
答 遊休地の解消、人・農地プランの作成、担い手育成などに一歩踏み込んだ活動にしたいと思っています。



補正予算

日本初、子宮頸がん任意予防接種の副作用被害に町からの支援

11月の町長選や町議会選挙後、初となる第82回町議会定例会を12月7日から12月26日までの20日間の日程で開催しました。
この定例会では、吉田新町長の所信表明や29年度補正予算のほか、新庁舎の工事請負変更契約の締結、子宮頸がんワクチン副作用の補償、副町長、教育長などの人事案件や道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書、条例改正など35案件が提案され、慎重審査した結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

任意の予防接種を受け、健康被害に苦しんでいる女性に対し、町は「予防

接種後の副反応を否定できない」とし「全国町村会総合賠償補償保険制度」の適用を申請し、これが適用され保険金が支払われます。
国の救済制度の対象外でも、町の認定を基準に保険金支払い対象として適用され、地方自治体ができる支援の形が示されました。

信頼される子育て支援に向けて

保育料算定ミス

平成29年9月に判明した算定ミスによる保育料の返還と追徴です。10月

の臨時会で27・28年度分を補正しました。今回は24・25・26年度分です。追徴金は11件で27万4000円、返還金は加算金を合わせ38件182万6000円です。
問 5年前の保育料を支払ってくださいますと納得してもらえらるのですか。
答 丁寧に間違いを説明して、支払っていただくようにします。

災害からの復旧 一日も早く
災害復旧費 735万円
風倒木による鳥獣害防止柵の被害に対し、被害報告のあった集落に資材費に掛かる費用上限20万円を補助します。
またキッズランドやちよ・かみ、子育てふれあいセンター、中町南小学校体育館・北小学校南校舎の屋根などの修繕です。

歳出 10・12月補正予算

款	10月補正	12月補正	補正後の額
議会費		△15万円	1億189万円
総務費	1225万円	△274万円	23億7581万円
民生費	333万円	2043万円	31億3465万円
衛生費		3677万円	8億8676万円
農林水産業費	60万円	△8823万円	8億7114万円
商工費		195万円	1億9250万円
土木費		△7211万円	12億7064万円
消防費	180万円		6億1748万円
教育費	△187万円	768万円	11億5544万円
災害復旧費	4092万円	754万円	9261万円
諸支出金		5024万円	1億6017万円
歳出合計	5703万円	△3862万円	128億5329万円
特別会計		3969万円	62億3059万円
公営企業会計		51万円	30億3257万円

*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

反対討論

住まい選びの道を残せ

定住促進と言いながら町営住宅入居を町外からは受け付けないことに矛盾を感じます。税の公平性よりチャンスの公平性を。どんな立場の人へも「はじめてみませんか。多可町1年生」と言えるよう筋を通した改正をすべきです。

賛成討論

税の公平性を保つために必要

普通町営住宅は、住民が健康で文化的な生活を営めるために税金で整備し、住宅に困窮する低所得者に安い家賃で賃貸する住宅です。
定住人口対策も必要ですが、公営住宅政策とは分けて考えるべきです。



子育て世代が多く住んでいます

普通町営住宅の申し込み条件の変更一部改正

町民に限定した入居資格に変更します。
問 イターンの人はどういう扱いになるのですか。
答 イターンの人は制限をかけています。
問 財政状況も厳しい中、今後の住宅政策はどうするのですか。
答 住宅マスタープランに沿って住宅政策を進めます。町営住宅は現状維持、経過年数の過ぎたものは建て替えません。

道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書

本町では、急速に過疎化、少子高齢化が進む中で、定住人口対策や地域の活性化を図り、更なる地域の産業・経済の発展を期するために、まず、国道427号、主要県道の整備促進、日常の生活を支える町道等の整備促進が、また老朽化が進む橋梁の長寿命化に加え、通学路の安全対策や既存道路インフラの老朽化対策など、新たな課題への対応も急がれ、道路整備財源の確保が喫緊の課題となっている。

記

1 地方創生、国土強靱化、地域の安全・安心を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、長期安定的に道路整備が進められるよう平成30年度予算及び平成29年度補正予算の総額を安定的かつ十分に確保すること。

2 道路財特法の補助率等の嵩上げ措置については、平成30年度以降も現行制度の継続を基本に、地方公共団体の財政力に配慮した措置を講ずること。

安全で安心な活力ある地域づくりを実現するために

定例会最終日の12月26日に生活環境常任委員会より「道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書について」の議案が提出されました。道路整備事業に係る国の財政上の特別措置により「補助率のかさ上げ」と「財政力に応じた引き上げ」がなされていました

が、この措置が29年度で期限切れとなります。議会では多くの幹線道路や住民生活に密着した道路の整備はまだまだ十分で、今後とも重点的、計画的に整備を進めていく必要があり、国に意見書を提出することに全員賛成で可決しました。

賛成討論

道路財源の確保は重要

笹倉 政芳

主要道路の幅員狭小箇所や歩道未改良区間もあり安全・安心の対策が急務となっています。また、多可町は高速道路も鉄道も走っていません。同措置終了は、観光や交流人口拡大を促進する基幹道路整備の実現に多大な影響をおよぼします。

子どもたちの未来のために

「多可町白川教育生活支援基金」創設

多可町出身の白川良一氏より5000万円の寄付をいただきました。子どもたちの健やかな成長、町民の生活向上、スポーツ振興などに活用するための基金です。



子どもたちの笑顔と共に
— あさかこども園 —

特別職の期末手当の一部改正

一般職の勤勉手当の支給月数の改定に準じて、特別職の期末手当を年間4.2月から0.1月分引上げ、年間4.3月にします。

反対討論

財政難の中で引上げは反対

門脇 保文

多可町の財政が大変厳しい中での特別職のボーナスの引上げは、差し控えるべきです。住民にとっても負担が増えます。財政難の中で引上げは反対します。

工事請負契約

新庁舎工事請負変更契約の締結

カウンター家具類、ブラインド工事、議場の家具類、監視カメラ設備、ネットワーク構成変更などを本体工事に追加します。

総額を21億523万円から22億2185万円に増額します。

問 入札にすると単価が安くなるのではないですか。

答 本体工事に追加で発注すると安くなるとの試算が出ましたので追加発注にしました。

問 ネットワークは現在3つの構成になっていますが、新庁舎になると変わるのですか。

答 総務省の指導もあるので、セキュリティのためこれまで通りのシステムです。

反対討論

財源はどうするのか

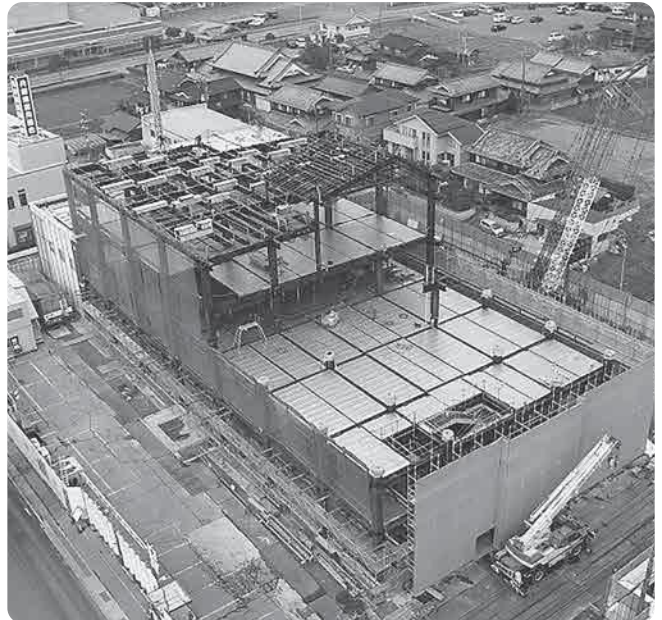
3町合併委員会では庁舎を建てずに行財政をスリム化する約束でした。どこから財源を捻出するのですか。弱者負担の増額に繋がります。

賛成討論

新たな入札より優位性がある

山口 邦政

担当者会議などで十分精査し、新たに入札をするより、追加発注工事の方が安くて経済的です。管理面や施工面でも優位性があると判断したものです。完成後に問題が発生した場合でも、責任の所在が明確になります。



工事中の新庁舎

第82回 多可町議会定例会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

番 号	案 件 名	酒井洋子	藤本一昭	笹倉政芳	橋尾哲夫	加門寛治	日原茂樹	市位裕文	大山由郎	門脇教蔵	山口邦政	廣畑幸子	門脇保文	吉田政義	清水俊博
議案第90号	多可町営住宅管理条例の一部改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第96号	工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第97号	多可町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第98号	多可町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
議案第99号	平成29年度兵庫県多可郡多可町一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第100号	平成29年度兵庫県多可郡多可町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第101号	平成29年度兵庫県多可郡多可町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第102号	平成29年度兵庫県多可郡多可町介護保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第103号	平成29年度兵庫県多可郡多可町学校給食事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第104号	平成29年度兵庫県多可郡多可町診療所事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第105号	平成29年度兵庫県多可郡多可町水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
議案第106号	平成29年度兵庫県多可郡多可町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-
同意第3号	多可町副町長の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
同意第4号	多可町教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。賛否同数の場合は、清水議長が裁決します。

28年度決算を認定

平成29年10月27日に開催した第80回臨時会では、28年度各会計歳入歳出決算認定、補正予算など11案件が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

平成29年9月1日の第79回定例会初日に「27年度28年度の交付税計約2億6000万円の申請漏れ」の報告を受けました。

議会では予算決算特別委員会では9月1日を皮切りに、4日、5日、11日、13日、19日の6日間にわたり各課ごとの審査また、交付税未申請についても、議員全員協議会や議会運営委員会でも議論を続けました。

また、

予算決算特別

委員会での議論

委員会の議員間自由討議では、28年度の決算を認めると、議会も交付税未申請を追認することになるのでは無いかなどの意見も出ましたが、9月

26日の委員会表決では、過半数の議員が決算に賛成しました。

保育料算定ミス発覚

しかし、定例会最終日の9月29日朝に、29年度の保育料算定ミスの報告がありました。

分かればすぐに報告するという反省は生かされたのですが、算定ミスは29年度だけなのか、それまでは無かったのかなどを検証する必要が出てきました。

決算認定を継続審査に

議員からも、その報告を聞いてからでないと結論が出せないとの意見が大半を占めました。そこで、認定とする委

員会審査報告を取り下げて継続審査としました。その後、10月23日の予算決算特別委員会でも再度審査し、委員会表決では賛成多数で認定となりました。

議長裁決で認定

第80回臨時会での、28年度各会計歳入歳出決算認定は、賛成者6人反対者6人の賛否同数となりました。

賛否同数の場合は議長裁決です。

議長裁決は認定でしたので、28年度各会計歳入歳出決算は認定となりました。

反対討論

財政の根幹数字の間違い

安田 昇司

財政の根本的な数字が全て間違いという過去に無い重大事態です。まさかの地方交付税の大きな積算ミス、続いて保育料の階層認定の間違いなどの最終結果は今も出ていません。その場しのぎ的理論を決算認定で認めることは断じてできません。

交付税漏れ隠へいは悪質

橋尾 哲夫

地方交付税が2年間に2億6700万円の計上漏れを隠へいされ悪質です。地方自治体では、このような漏れは絶対にあつてはならないことです。決算書に信ぴょう性はありません。住民も議会は厳しく否決するものだと思います。

賛成討論

ミスと決算認定は分けて判断

山口 邦政

交付税未申請や保育料計算ミスが表面化しましたが、決算認定は適正に執行されているのかを判断するものです。ミスは別途責任問題を明らかにするべきです。決算数値は低位で推移しています。が、財政指標をチェックし行政運営すれば大丈夫。

企画財政室を設置して再発防止

廣畑 幸子

決算の数値および書類は適正に処理されています。しかし、普通交付税の算定漏れおよび報告が遅れたことは事実です。企画財政室を設置して対処。ミスを発見すれば速やかに報告・再調査するなど、反省は生かされているものと理解します。

補正予算

台風18号の爪あとを解消

農地農業用施設災害復旧費事業補助金に200万円、林業施設災害復旧費事業補助金に300万円を増額します。

問 どのような災害がありましたか。

答 土砂の流出で田んぼなどの水路が埋まったり石垣が崩れたりしました。

作業道をふさぐ土砂

―中村―



翠明湖マラソンの開催終了

第32回翠明湖マラソン実行委員会補助金243万円を減額します。

問 今までの翠明湖マラソンの参加希望者への対応はどうするのですか。

答 既存の多可郡ロードレース大会の種目を増やし、大会参加に向けての周知をします。

多くの参加者に対応

多可郡陸上競技協会補助金56万2000円を増額します。多可郡ロードレース大会で、タイムを自動で計測するチップのリース費用です。

問 チップを採用するのはなぜですか。

答 大会参加者、大会種目が増えるため、今までの手動による計測では正確なタイム計測が難しいためです。

スムーズに水が出るように

健康福祉センター（アスパル）の給水ポンプの故障が多いので、123万円増額して取り替えます。

問 不具合の状況は。

答 平成10年から使っている2個1セットのポンプです。1つのポンプが不具合をおこし給水が止まり、残りのポンプに負担がかかっていたので、新しくします。

第80回 多可町議会臨時会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

番号	案 件 名	笹倉政芳	安田昇司	藤本英三	大山由郎	山口邦政	吉田政義	橋尾哲夫	日原茂樹	廣畑幸子	市位裕文	辻 誠一	清水俊博
認定第1号	平成28年度兵庫県多可郡多可町各会計歳入歳出決算認定	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	認定

○印は賛成、×印は反対。 賛否同数のため清水議長が裁決しました。

第4期多可町議会

これからも皆さんと

新議員でスタート

共に歩んでいきます

総務文教常任委員会は、総務課、プロジェクト推進課、地域振興課、生涯学習課、税務課、会計課、教育総務課、学校教育課、こども未来課、公平委員会、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員および他の常任委員会の所管に属さない事務について調査・審査します。



総務文教常任委員会

委員長 廣畑幸子
副委員長 橋尾哲夫
委員 藤本一昭
日原茂樹
門脇保文
吉田政義

当面の課題として、平成31年4月両キッズプランの民営化があります。スムーズな移行への調査を続け、住民の不安が解消できるよう努力します。また平成30年秋に新庁舎が完成予定ですが、既存の施設や空き施設の今後をしっかりと見極めたいと考えています。



議長 清水俊博

議長就任あいさつ

この度、再度議長に選任いただき、身に余る光栄です。あらためてその責任の重さを痛感しています。

新たに5人の仲間を迎え14人の議員が一体となつて議会活動に取り組み、地方自治法施行70周年を経過した節目の年に、力強く動き出したところであります。

今、地方自治体は、地方分権改革のもと、自治体自らの判断において地域の諸問題に取り組み責任が課せられており、二元代表制の一翼を担う議会の役割も一層大きくなつていきます。

そのため私たち議会は、行政の監視機能や議事機

関としての役割だけではなく、未来に向かって諸課題に真摯に向き合い、福祉向上と町政進展に貢献寄与していかねばなりません。

合併後12年を経過したわが町は、急激な少子高齢化など、まさに大きな転換期にあります。「健康・医療・技術革新」などを通じて持続可能で活力ある「選ばれるまち多可町」実現に向け、議会更には各議員が持てる力を十二分に発揮できるよう、全力を尽くします。

今後とも皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



副議長 吉田政義

この度、副議長という大任をお受けいたしました。議長を補佐して、町政の更なる発展と町議会の公正で円滑な運営に、議員の皆さんと共に誠意義務めます。なお一層の力強いご支援、ご協力そしてご意見を賜りますようお願い申し上げます。



監査委員 大山由郎

年々財政が厳しくなる中、限られた財源が適切で効率・効果的に執行されているか、法令違反をしていないかなど、町民の視点で監査の職務に取り組む決意です。

生活環境常任委員会は、定住推進課、住民課、生活安全課、健康課、福祉課、産業振興課、建設課、上下水道課、農業委員会の所管に関する事務について調査・審査します。

判断をしたいと考えています。2つ目は「一点集中」で、1つの事業を集中的に深掘りします。その積み重ねにより所管の8課の全体を把握できると考えています。

7人の委員が一丸となつて住民の皆さんの負託に応えられるように頑張ります。

生活環境常任委員会



委員長 山口邦政
副委員長 笹倉政芳
委員 酒井洋子
加門寛治
市位裕文
大山由郎
門脇敦蔵

ここが聞きたい!!

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。
熱気あふれる発言の数々は本会議場でお聞きください。ぜひ傍聴にお越しください。

全文は多可町議会ホームページを検索



質問議員	質問要旨	掲載ページ
大山由郎	高齢者の生活を応援せよ	12
笹倉政芳	町長の所信表明を問う	13
門脇教蔵	多可町は一つになったのか	14
山口邦政	子育て支援をどう取り組む 川辺・里山・公園整備を	15
橋尾哲夫	子育て支援策はいかに 老人クラブ連合会へ部屋の貸与を 忠臣蔵サミット加入はいつか	16
藤本一昭	インフルエンザ予防接種は公費で 毎日給食サービスの本年度4月からの料金改定の経過と利用状況（未掲載） 八千代区内の休日及び夜間の医療機関の医療体制（ICT情報通信技術）の充実を求める（未掲載）	17
酒井洋子	町民の誇りとなる新庁舎を 学校の全教室にエアコンを 暮らしに自分らしさをもたらす自由な移動手段を（未掲載）	18
廣畑幸子	カーブミラーなどの管理点検は バイパスの検証は	19
市位裕文	旧八千代北小学校の活用の進捗は	20
日原茂樹	減反廃止後の農業政策は 発達支援センターを開設せよ	21

議会運営委員会



委員長 笹倉政芳
副委員長 門脇教蔵
委員 廣畑幸子
山口邦政
日原茂樹

地方分権や地方創生の時代に入り地方議会の果たすべき役割や責任も高まっています。議会改革の推進と活性化を目指し理念や方向性を示し、住民に信頼される活力ある議会の実現と更なる情報発信に努めます。

議会広報編集 特別委員会



委員長 日原茂樹
副委員長 酒井洋子
委員 笹倉政芳
橋尾哲夫
大山由郎
廣畑幸子

議会広報編集特別委員会では本会議閉会後「住民目線で読みやすい内容」「読んでみたくなる紙面」「議会だより」にしかない情報の掲載」を編集の基本理念とし、より多くの町民の皆さんに分かりやすく議会活動を理解していただく「伝わる広報」を目指して取り組んでいます。
これからも多彩な企画にチャレンジし、町民の皆さんが議場を訪ねなくなる、親しまれる紙面づくりを心がけていきます。

公共施設等計画に関する特別委員会

議長を除く13人で構成
委員長 廣畑幸子
副委員長 山口邦政
財政のスリム化に直結する公共施設の課題に対応する委員会です。

多可町では、2045年までに公共建築物の延べ床面積の40%を削減する計画です。
町民の大切な財産でもある公共施設を、適正に再配置するため委員全員で知恵を出し合います。

予算決算特別委員会

議長を除く13人で構成
委員長 吉田政義
副委員長 廣畑幸子
予算決算特別委員会では、当初予算、補正予算、決算の各会計の歳入歳出が、正しく予算組みまた執行されているかを審査します。

議会ICT推進 特別委員会



委員長 日原茂樹
副委員長 市位裕文
委員 酒井洋子
山口邦政
廣畑幸子

第83回多可町議会臨時会で議会ICT推進特別委員会を設置しました。
ICT化により議会運営の効率化、積極的な議会広報広聴活動、政策提言などの取り組みが期待できます。議会の活性化、開かれた議会の実現を目指し、タブレットの導入を調査研究します。



笹倉政芳議員

問 町長の所信表明を問う
答 住民と職員の信頼関係を築く

笹倉 町長の公約に民間活力を利用した行政サービスの参入化「民でできることは民へ」とありますが、具体的な案を示してください。

また、積極的な企業誘致と事業承継を推進し、事業所を減らさないという訴えられましたが、工業団地の整備不足、交通インフラの遅れ、経営は黒字でも後継者がなく廃業せざるを得ない事業所もありますが、どんな形で克服していくのですか。

次に「子育てするなら多可町」を目指すと思いますが、現状、多可町も近隣市町に劣らない施策を展開しています。今後どう進められるのですか。

合併特例債の期限が32年度と迫っています。生涯学習センターや消防署の多可出張所は、どのように考えていますか。

また、商工会も会館の老朽化や駐車場と進入路の不便などを理由に移

転を検討されています。早急に連携をとり、対応策を打ち出すべきです。

町長 「民でできることは民へ」は、商工振興は商工会、農業は農協や森林組合、医療、介護は社会福祉協議会や医療福祉施設と強固に連携しスリム化します。

多可町は、大企業誘致よりベンチャー企業や新たな起業に適していると考えており、個人や集落が持たれている遊休地の活用を進めます。

また、事業所を減らさないために「多可町企業懇話会」の意見も聞きながら、商工会と事業承継の推進や効果的な支援策を探ります。

「子育てするなら多可町」は、（仮称）子育て世代包括支援センターを設置し、乳幼児を持つ母親の心身のケアと父親の育児参加を促進します。

生涯学習センターは、施設の新設、既存施設の



企業誘致で雇用促進



大山由郎議員

問 高齢者の生活を応援せよ
答 実情を把握し支援する



よっこらしょ

大山 ①多可町では、買い物難民を出さないために、タクシー券交付事業、コミュニティバス事業などで、高齢者をサポートしています。

買い物難民とは、交通網の弱体化と共に食料品など、日常の買い物が困難な状況に置かれている人々、交通弱者とも言いますが、多可町の現行体制は万全ではありません。旧中町で運行を開始したコミュニティバスは、導入から13年がたち経年

劣化が目立ちます。

他の人と乗り合いながらそれぞれの目的地まで送迎する車「デマンド型乗合タクシー」に移行する考えはありませんか。

②高齢に伴い身体能力の低下、病気などでゴミ出しが困難な人が増えています。

新潟市は、自治会や地域の協議会などが高齢者のゴミ出しを担う場合に、支援金を支給することにしました。この事業に参加、登録した市内の地域協議会では、中学生から希望者を募り、通学路に近い高齢者とマッチングして、市の支援金は学校の備品購入に充て、参加した生徒には3年生で支援を終えた時に感謝状と図書券を贈るという事例があります。

ゴミ出し難民を出さないためにも、多可町型のサポートを検討するべきです。

町長 ①公共交通のニーズを把握するために、高校生、老人クラブ、住民を対象にアンケートを実施し分析をしています。

平成30年には、今後の交通政策の方向を示す公共交通網形成計画を作成し、有効的な公共交通の確立を目指します。

②高齢化や核家族化が進行する中、支援の方法が大きな課題です。

多可町では、介護保険制度などでヘルパーのサービスを提供しています。しかし、今後大幅に使用者が増えると、サービスの提供が困難になるかもしれません。

この問題を解決するために、各種団体、区長、民生委員など、地域の皆さんと連携しながら機運を高めます。



山口 邦 政 議員

問 子育て支援をどう取り組む
答 財政スリム化で予算重点配分

山口 選挙で「子育てするなら多可町」と言われる町を目指しますと言いつつ、子育て政策の現状をどのように分析しているのですか。②町長が描く支援策のアピールポイントは。③10年後の目標設定はどこに置くのですか。④（仮称）子育て世代包括支援センターはいつからスタートするのですか。⑤子育て支援を重点的に取り組む財源の捻出策は。⑥取り組む姿勢をアピールするために「宣言」か「条例」を制定する考えはないのですか。

町長 ①子育てふれあいセンターでの取り組みや各種検診事業、保育料の支援など県下の他市町に負けない支援をしています。②手厚い施策と自然環境を生かした教育保育を受けられること、アレルギー対応や病時・病後時保育などです。③プラチナ戦略に



自然の中で遊ぼう

掲げているU・I・Jターイン者の数を450人に増やすことです。④（仮称）子育て世代包括支援センターは新庁舎完成時に設置し、妊娠・出産・子育てに関する相談や支援をワンストップでします。⑤行財政のスリム化で捻出し、子育て予算を充実します。⑥一手法と考えますが、さまざまな方法で町内外にアピールします。

問 川辺・里山。公園整備を
山口 先日、子育て世代的母親から「ブランコや滑り台で遊ばせたいが、場所がない」という声を聞きました。健康保養地事業のように自然を活用した取り組みも好評ですが、各集落に昔あった川遊びをする場や里山、遊具がそろった簡易公園が

答 既存施設の維持管理を第一に
町長 自然の中で遊ぶ体験が必要と感じます。県や町が川遊びのできる親水施設として整備しているのは6カ所あります。里山は里山防災林整備事業で整備したものが8カ所あります。公園はミニ公園、都市公園、農山村公園など42集落に配置しています。既存の施設をしっかりと維持管理をすることを第一に進めます。

教育長 小学校施設は休日などに開放してありますが、条例では使用申請が必要です。運動場や遊具などの自由開放は、問題が発生することがありますので、今後検討します。



門脇 教 蔵 議員

問 多可町は1つになったのか
答 1つという形を成し遂げる

門脇 多可町は合併して13年を迎えています。この間、人口は3000人以上も減少し、小学生の人数も350人減少、八千代区の3小学校は統合され深刻な問題も出てきています。

今回の選挙戦では、合併して八千代区に「活気」「元氣」がなくなったと多くの皆さんの声を耳にしました。

合併して多可町は一つになったと思われませんか。私も合併後12年間職員として勤務していました。3町合併し「敬老の日」「杉原紙」「山田錦」と3つの発祥のまちとして、その誇りが時には縦の糸となり時には横の糸となり新町の布を織りあげてきたと実感しています。

「多可町は一つ」の思いを今後さらに熟成させるには、自治区の問題は避けて通れないと思います。選挙期間中活動する

中で、意見もたくさん頂いています。

今八千代区が元気がないとの指摘もありますが、何よりもまず自治区についてしっかり体制を考えるべきだと思います。

名実ともに多可町は一つという形を成し遂げるために、地域協議会の皆さんとも改めて相談したいと思っています。

門脇 各地区には地域協議会が設置され、議論もされ、問題点を掘り起こしながら会議が開かれています。

引き続き多可町の一体性の推進と、地域の均衡のある発展に努めていくべきです。

今後、地域局をどうするのですか。

副町長 今の組織体制が本当にいいのかが大きなテーマです。縮小するのも一つの方法ですし、拡大して権限を持たせ、そこで全部完結していくのも一つの方



今後どうする地域局 — 八千代地域局 —

法です。

職員の数も減っていますので、今後検討します。



藤本 一 昭 議員

問 インフルエンザ予防接種は公費で
答 一部助成を検討

藤本 多可町では65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種の費用は、公費負担となっています。しかし、幼児、児童・生徒へのインフルエンザ予防接種の公費負担がないため、小学校、中学校のインフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖が毎年多発しています。ことしも既に学級閉鎖になった学校があります。インフルエンザの流行、感染拡大で学級閉鎖になっている、その要因として考えられるのは、多可町の場合複数の世代が同居していることです。家族である児童がインフルエンザを発病すると兄弟や高齢者に感染し、そして両親にまで感染するといった現状であると考えます。そして、高齢者が介護施設を利用することでその介護施設の感染リスクを高めています。若年者へのインフルエ



ンザ予防接種によって、小・中学校のインフルエンザによる学級閉鎖が減少するようにすべきです。町長の所信表明の中に、子どもを産み育てたいと思うような多可町にした

いとあります。幼児、児童・生徒の任意のインフルエンザの予防接種の費用負担を公費にするべきです。町長の決断を求めます。

町長 ことし多可町では11月下旬からインフルエンザが流行し、中区の小・中学校と認定こども園、その後八千代区小・中学校で学級閉鎖になりました。多可町では、乳幼児の任意の予防接種には、出生時に6000円分の助成券を発行していますので、インフルエンザの予防接種にも使用できます。感染症の予防、重症化の予防とともに子育て世帯への育成支援として、費用負担や予防接種の効果を医師会と相談しながら検討していきます。



橋尾 哲 夫 議員

問 子育て支援対策はいかに
答 支援センターを新設

橋尾 新町長の所信表明で「子育てするなら多可町」と言われていますが、多可町出身者が加東市や小野市などに在住して子育てしています。近隣市では、教育の質の高さと医療費の無料化および保育料の無償化が進んでいます。それ以上の施策でなければ故郷での子育ては難しいのではないですか。
町長 「子育てするなら多可町」は、私の政策です。今後強化する施策は、乳幼児を持つ母親を支援するための（仮称）子育て世代包括支援センターを新設します。保護者の皆さんが自由に利用できるように開設します。今後、国は3歳児以上の保育料無償化を計画しています。その動向を見ながら支援していきます。

問 老人クラブ連合会へ
部屋の貸与を
答 部屋の貸与を検討する
町長 各老人クラブに出ている補助金4万5000円は、制度移行期間の措置として今年度限りです。今年度は収支決算書の提出のみで、領収書のコピーなどの提出までは求めないよう対応します。

問 忠臣蔵サミット
加入はいつか
橋尾 忠臣蔵サミットは、平成29年11月10日に加西市で開催されました。9月議会では積極的に参加する方向との回答でした。参加はいつですか。また、新庁舎が完成すると仮庁舎が空きます。老人クラブ連合会の意見をお聞きし、貸与の方向で検討します。

答 地元の機運が出てきた時に加入
町長 加西市で開催された忠臣蔵サミットにオブザーバーとして戸田町長が出席しました。地元の皆さんが中心となって忠臣蔵をテーマとした催し物が開かれ、地域が活性化しています。大和地区の機運が盛り上がった時に加入します。



忠臣蔵で盛り上がりよう



廣畑 幸子 議員

問 カーブミラーなどの管理点検は
答 区長や住民の力も借りて

町長 平成22年に外部委託で台帳整理をしましたが、支柱や鏡面の老化がその後の程度進んでいるかは確認できていません。1000基を超えるカーブミラーを職員で日常管理・点検することは困難な状況です。今は、集落の区長

廣畑 カーブミラーは、町が設置したものが主ですが、その他のものを含めると1000基以上あります。設置後の年数は旧町からのものも多いのでさまざまです。このカーブミラーが、強風や腐食のために倒れた事故が近隣で発生しています。多可町でも、平成29年6月に折れて倒れる事故が発生しました。もし歩いている人に当たって、けがをしていたら、経年劣化を理由に済ませられるものではありません。現状は、また今後の対策はどのように考えていますか。



急がれる安全点検

さんや交通安全委員、また住民の力もお借りしています。平成29年10月22日に発生した台風21号で支柱の破損などが見つかりましたので、支柱や鏡面などの安全確認をしているところですが、異常を見つけた時は、生活安全課が建設課に連絡してください。

問 バイパスの検証は
廣畑 国道427号の西山地内のバイパスは平成10年に完成したことで、集落内の交通量は減少し、大きく改善されました。しかし、12月初めにこ

町長 バイパス建設の目的は、自動車などの通行をスムーズに、そして安全を確保することです。しかし、交通事故は絶えません。事故多発箇所などは、警察や関係機関と合同で、検証しています。今後も交通事故ゼロを目標に取り組みます。信号機の設置は難しい面も多く、容易ではありません。

答 交通事故ゼロを目標に
このバイパスは完成して20年近くになります。その間に環境の変化も通行量の増加もあります。安全確保のためにも検証し、信号機設置も視野に入れてはどうでしょうか。



酒井 洋子 議員

問 町民の誇りとなる庁舎を
答 多可町らしくなるよう検討



活かせ播州織

酒井 新しい多可町役場がより多可町らしく、住民が嬉しくなるような庁舎になることが望ましいです。地域産業を元気にするため、多可町産の木材を使ったブラインド、播州織のカーテンにするなど、プロセスを町民が楽しめるような取り組みを望みます。

ます。より安いことは重要ですが、せつかくの大規模事業を地域の活性化につなげてほしいです。今あるものは使う俟約の精神で現在の「多可町の筋」を通して「心意気」を示すことこそ生きたお金の使い方ではないでしょうか。

町長 地元木材を使ったブラインドはコスト面で合わないため採用できませんが、壁材などは多可町産の木材を使う仕様となっております。しっかりと実行します。地元業者への下請け発注を入札条件とし、地域貢献と活性化に協力してもらおう契約になっていきます。今あるものをできるだけ使うよう検討していきます。

問 学校の全教室にエアコンを
酒井 この夏は体育祭の練習中などに熱中症により病院に搬送された中学生が多数と報道されました。気象庁の発表によれば、日本の夏の平均気温は上昇傾向が続いています。これを受ける形で、西脇市ではすでに25年度に、丹波市では30年度一

気に整備されるということです。家の中、職場、移動中

答 優先順に計画的に進める
の車の中など、暮らしの中で、すでに当たり前のエアコンです。未来を担う子どもたちの健康を守るためにも、集中して学ぶためにも、すぐにでも必要です。

教育長 エアコンの必要性は十分認識をしています。現在、兵庫県下の公立小・中学校のエアコン設置率は小学校51%、中学校54%です。設置を計画しているところが毎年増えています。多可町で普通教室にエアコンを設置する費用は、最大で約4億円から4億5000万円を推定しています。現在は、老朽化が激しい施設を最優先で改修しています。エアコンの設置は、改修後の重点課題として、計画的に進めます。



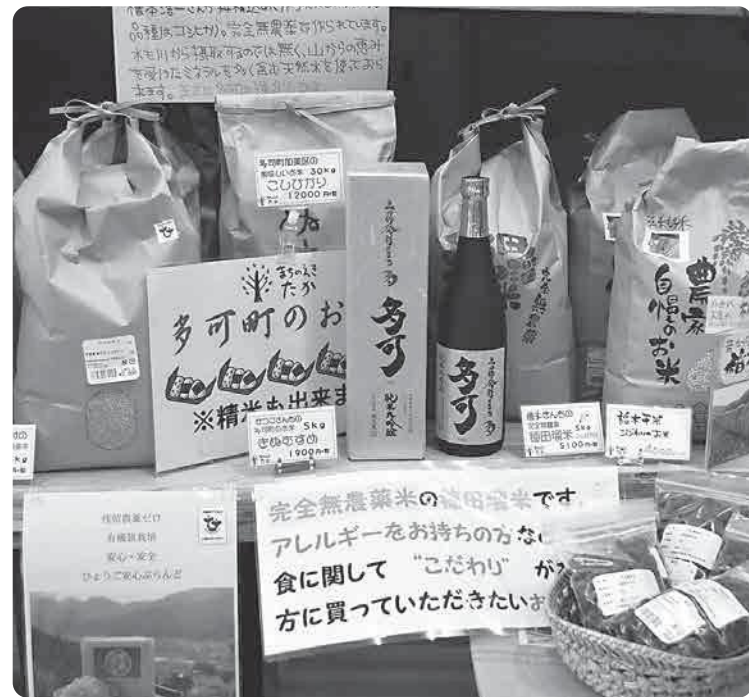
日原茂樹議員

問 減反廃止後の農業政策は
答 営農組織や大規模農業者を育成

町長 町の主要作物である山田錦は農協、農業改良普及センタ―などを通じて、有機農業の普及を図っています。また、多可町の農業政策をどのように展開していくのですか。

日原 国は、米の生産量を減らした農家に補助金を支払う減反政策を続けてきましたが、2018年産からこの制度は廃止されます。今後は、各都道府県が全体の量や地域の生産量を細かく調整すると言われています。しかし、各県によって方針はバラバラです。主食用米の生産量の配分がなくなれば、全国的に作付面積が増え、需給のバランスが崩れ、米価が低下し、農業収入の減少が農業者などへ多大な影響を及ぼします。

農業は多可町にとって重要な産業です。特に山田錦は重要な基幹作物です。米を中心に、農家が将来にわたり安心して農業に取り組める対策が必要です。減反政策廃止後の農業政策をどのように展開していくのですか。



農産物多可町オールスター

ターなどと連携し、有機農業や特別栽培などで安定した生産量の維持に取り組めます。また、多可町北部地域でのコシヒカリも、ブランド化に取り組んでいます。

転作作物の黒大豆、麦などの戦略作物やソバ、菜種を栽培する土地利用型の農業を関係機関と連携して進めます。

問 発達支援センターを開設せよ

日原 加東市では、平成29年5月に幼児期から就労までを見通した支援体制で要支援者の自立を

目指す「発達サポートセンター」は「あ」を開所しています。健康福祉関連と教育委員会にまたがっていた業務を統合し、窓口を一本化したワンストップ型のサポートセンターです。

発達支援センター開設の取り組みを進める自治体が増える中、多可町でもワンストップ型の発達障害児への総合的な相談支援体制が必要です。

町長 30年度に立ち上げる予定の子育て世代包括支援センターを総合窓口として、関係各課で連携をとり、現在取り組んでいる支援が切れ目なく実施できるようにします。

発達支援センターの開設は、その中で検討します。



市位裕文議員

問 旧八千代北小学校活用の進捗は
答 公募で利活用を検討

市位 戸田前町長は、ロバート博士のNGI構想を千載一遇のチャンスと捉え、積極的推進と答弁しました。その事を受けてのタイムスケジュールが気になります。

博士は、地元の播州織イベントにも参加され、観光大使として積極的に活動されています。

また、平成29年9月には企業へのアンケート実施、10月には作業チームを作る、平成30年4月には準備室を作り、平成31年1月より受け入れ開始のタイムスケジュールを提案されています。

戸田前町政を継承した、吉田新町長の旧八千代北小学校跡地活用の見解を尋ねます。

町長 NGI構想は、多可町の地方創生や旧八千代北小学校の跡地活用には意義のある提案だと思っています。

現在、町内企業にNGI構想についてのアンケート

ート調査を実施しています。

博士は、跡地活用として研究発表や講習会を計画、また民間とのタイアップや食堂・カフェなどの併設の提案もされています。

町としても子どもたちが勉強するのに大変良い環境であり、趣味の講座や高齢者大学、研究施設など複合的な施設にできればと考えています。

町のスケジュールは、29年度中に公募するときの課題を整理し、30年の春にはNGI構想も含め、企業誘致などにより施設が有効利用できるよう公募し、審議会開催後、30年9月議会もしくは12月議会に上程します。



活躍したい ― 旧八千代北小学校 ―

NGI構想とは

ロバート博士が、町内企業と国内外の若手人材（専門家・研究者）をつなげます。企業はその人材を雇用し、専門知識を生かした製品開発、市場開拓など世界的な企業戦略を実現することで、新たな利益を創出し、地域の活性化を目指す取り組みです。